

未来のアスリート発掘事業13期生 NTC (味の素ナショナルトレーニングセンター) 視察 報告書



- 1 実施日 平成30年12月15日(土)
- 2 場所 味の素ナショナルトレーニングセンター
東京都北区西が丘3-15-1
- 3 訪問者 未来のアスリート発掘事業13期生 67名 (男子32名・女子35名)
引率者 7名

4 日 程

7:30 J R富山駅南口 集合
7:40 出発式
8:07 J R富山駅 発（かがやき504号）
9:54 J R大宮駅 着
10:10 J R大宮駅 出発（貸し切りバス）
10:50 味の素ナショナルトレーニングセンター 着 昼食
11:30 栄養セミナー
12:30 施設見学（3班にわかれて）

ハンドボール場	レスリング場	柔道場
体操競技場	ボクシング場	バレーボール場
プール		

14:30 オリエンテーション・あいさつ
15:00 味の素ナショナルトレーニングセンター 出発（貸し切りバス）
15:40 J R大宮駅 着
16:50 J R大宮駅 発（かがやき511号）
18:34 J R富山駅 着
18:45 解散

5 視察の記録(写真)



【J R富山駅での出発式】



【栄養セミナーの様子(柔道場)】



【福田富昭 前センター長からの激励】



【ハンドボール①】



【ハンドボール②】



【レスリング場①】



【レスリング場②】



【柔道場①】



【柔道場②】



【体操①】



【体操②】



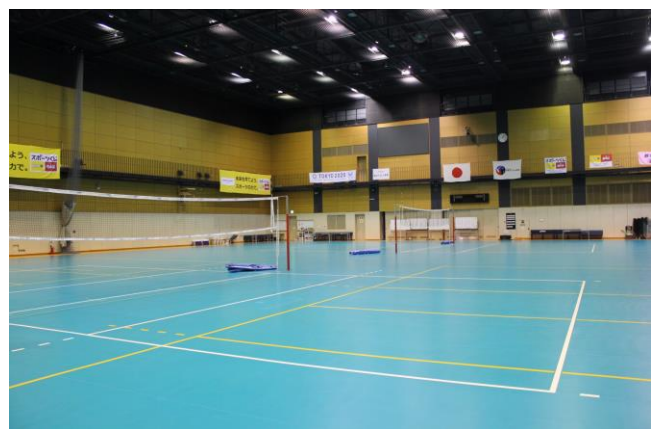
【ボクシング場①】



【ボクシング場②】



【バレーボール①】



【バレーボール②】



【水泳（プール）】



【オリンピックの寄せ書き】



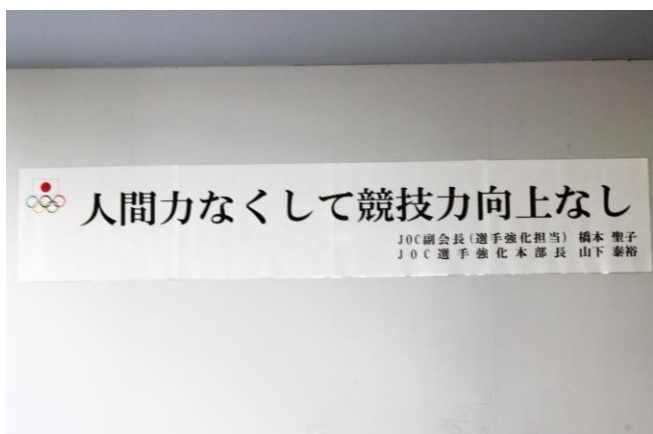
【オリエンテーション（柔道場）】



【代表児童あいさつ①】



【代表児童あいさつ②】



【掲示物】

参加児童の感想

どの競技場も、オリンピックの等の公式試合で使う器具やフロアーを使っていて、普段から本番と同じ環境で練習していることが分かりました。また、天井などにもカメラが付いていて、自分のフォームや戦術が確認できるようになっていました。柔道場は世界一大きいと聞いてびっくりしました。エレベーターも平均台などを入れて運ぶことができるように高くなってました。各施設の天井が高くできているので、1番上の階は3階なのに、横の建物の階は10階くらいあってびっくりしました。最先端の施設を見学できてとても勉強になりました。

自分もいつか、N T Cでトレーニングできる選手になりたいと強く思いました。

J O C エリートアカデミーの人たちは、親元を離れてこの施設で練習しオリンピックを目指していることを知りおどろきました。

「人間力なくして競技力向上なし」という言葉が館内に掲示してありました。強い選手は競技だけではなく、勉強をしっかりと行い社会性を身につけ、挨拶をしっかりと行い礼儀正しいと施設の職員の方から伺いました。僕もそうなれるように頑張りたいです。

バレーボール場、レスリング場、体操場などいくつかの施設を見せてもらいました。競泳用のプールも実際に見学して「僕もこのプールで練習したい」という思いが一層強くなりました。N T Cの方にお礼の挨拶をしたときに「来年待ってます」と言われてとてもうれしかったです。

このような事業を計画してくださった富山県体育協会の先生方、僕たちを受け入れて下さったN T Cの方々に感謝して、明日からのトレーニングに励もうと思いました。

体操の内村選手が練習しているところを見ることができ嬉しかったです。また、野球の大谷翔平選手と廊下ですれ違いました。「こんにちは」と挨拶をしてもらい、素晴らしい選手ほど、顔を見てしっかりと挨拶ができるんだと思いました。また、リオデジャネイロオリンピックに出場した選手のほとんどがN T Cで練習やトレーニングに励んでいると聞いて、良い環境や指導者の下で自分の実力を向上させているということが分かりました。

栄養セミナーでは「五輪サラダ」について学びました。しっかりと5つの色（赤…トマト、緑…ブロッコリー、黒…わかめ、黄…コーン、青…キャベツなど）をそろえて食べることが大切だとわかりました。野菜の濃さなども見分けて栄養バランスの良い食事にしたと思いました。サクラダイニングの食事は、食品に何キロカロリーなど詳しく書いてあり、それを選手が見て、減量や増量の目的に応じた食べ方をしていることが分かりました。学んだことを普段の自分の食事に生かしていきたいです。